

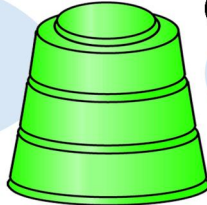


ごみ減量器具 設置費補助金

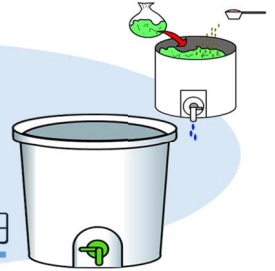
○ごみ減量器具とは？

生ごみを堆肥化したり乾燥させたりして、量を減らす器具です。
補助対象は以下の3つで、購入額の**約半額**を補助します。

- ① **コンポスト容器**
土壌作用で堆肥化。
補助上限額：5,000 円



- ② **生ごみ処理容器**
微生物を利用し
生ごみを堆肥化。
補助上限額：1,500 円



- ③ **機械式生ごみ処理機**
ヒーター乾燥や微生物の働きで
生ごみを堆肥化・減量化。
補助上限額：50,000 円



○手続きの流れ

- ① 設置申込書を提出



- ② 自宅に購入券が届く



- ③ 認定を受けた販売店で購入券を渡し、割引価格で購入。



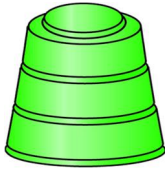
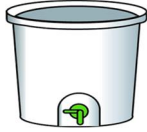


★まずはご相談を！

成田市役所 クリーン推進課
TEL 0476-20-1530

ごみ減量器具
補助金
ホームページ



補助の要件・注意事項など

	コンポスト容器 	生ごみ処理容器 	機械式 生ごみ処理機 	備考
使い方	<p>① 日当たりのいい土の地面を20cm掘って設置</p> <p>② 水切りした生ごみを入れ、時々落ち葉や雑草も入れて混ぜる。20cm程度たまった土を5cmかぶせる</p> <p>③ いっぱいになったら容器を抜き、土をかぶせて熟成させる (適切な管理をしないと臭いや虫が発生することがあります)</p>	<p>① 水切りした生ごみを投入し、EMポカシ(ホームセンター等で購入。補助対象外)を均一に振りかける</p> <p>② ふたを閉め、直射日光の当たらない場所に置く</p> <p>③ いっぱいになるまで①を繰り返す、いっぱいになって1~2週間おくと堆肥になる</p>	<p>○ バイオ式 生ごみとバイオ資材(乾燥した木のチップ等。補助対象外)を入れると、熱や攪拌で発酵が促進され、堆肥になる。</p> <p>○ 乾燥式 ヒーター等で生ごみを乾燥させ、減量化。臭いが少なく、室内設置が可能。処理時間は生ごみ400gで2時間前後(メーカー調)。</p>	
補助要件	<ul style="list-style-type: none"> ・市内在住の世帯主であること ・市税を完納していること ・発生した堆肥を自己処理できること 			
	<p>容器を設置できる敷地を有すること。</p>			
手続き上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・設置申込書の提出はFAX・郵送でも可。購入前の提出が必須。 ・購入券が使えるのは【市の認定を受けた販売店】のみ。 <p>【機械式生ごみ処理機 販売店】(有)でんき館やまぎし(田町280), ケーズデンキ成田本店(ウイング土屋177), (株)大竹産業(飯田町1-6), 島田建設(公津の杜2-42-6), ユウショップかいほ(久住中央3-11-27), (有)パナクレールなかがわ(名古屋601), (株)ササキ(ASA成田)(松崎2001-17)</p> <p>【コンポスト容器 販売店】(有)石渡金物店(花崎町534), 成田市農業協同組合経済センター(宝田912-1), かつり農業協同組合下総神崎経済センター(高岡1198-4), かつり農業協同組合大栄経済センター(吉岡551-1)</p> <p>【生ごみ処理容器 販売店】(有)石渡金物店(花崎町534)</p>			
補助額	購入額の2分の1に相当する額 (100円未満は切り捨て)			空港騒音 地域は 50%増し
補助限度額	5,000円	1,500円	50,000円	
補助で設置できる数 (1世帯当たり)	2基まで	2基まで	1基	
次回の補助までの期間	5年経過 もしくは 2年経過し破損などで 使用不能になった場合		5年経過して 故障した場合	
お問い合わせ ・ お申し込み	<p>クリーン推進課 TEL20-1530 (直通)</p> <p>下総支所 TEL96-1111</p> <p>大栄支所 TEL73-2111</p>			

残さず食べよう！

さんまる 30・10 いちまる 運動

会食・宴会の食べ残しを減らす運動です！

- 乾杯後30分間と、お開き前10分間は自分の席でお料理を楽しみましょう！
- 苦手なお料理はみんなでシェア！
- 食べきれなかったらお店に確認し、持ち帰りましょう！



司会のアナウンス例

初めの挨拶

本日は、食への「もったいない」という気持ちをもって
30・10運動を実施したいと思います。
乾杯後30分と終了10分前には、お席で料理をお楽しみください。

乾杯から30分後

30分経ちましたので、お席をご移動いただいて構いません。
終了10分前には今一度声をかけますので、お席へお戻りください。

終了10分前

それでは、終了10分前になりましたので
お席で料理をお楽しみください。

成田市HPもご活用ください！

成田市環境部クリーン推進課
☎0476-20-1530



家でもできる!

食品ロス削減

日本は食料自給率が低く、コストをかけて多くを輸入に依存しながら、毎日大量の食品ロスが発生しています。

あまった食品の処分は、地球環境の負荷になり、余分な食品の購入は、家計の負担に直結します。日々の生活で、食品ロスを減らす工夫をしましょう!

「生ごみ3きり」運動

できることから始めよう!

①「使いきり」

食材は無駄なく使いきろう

- ①冷蔵庫チェック
買い物前に冷蔵庫の食材をチェック
- ②買いすぎない
まとめ買いは避け、ばら売りや量り売りを利用する
- ③調理で工夫
野菜の葉や皮、切れ端をすぐ捨てず
何かに利用できないか考えて、無駄なく使う

②「食べきり」

料理は残さず食べきろう

- ①お家では
料理は食べきれぬ量だけ作り、残さず食べる
余ったおかずは、アレンジして食べきる
- ②外食時は
食べきれぬ分だけ注文し、残さず食べる

③「水きり」

生ごみを出すときは水気をきろう

- ①濡らさない
野菜のへたなど使わない部分は洗う前に
切り落とす
- ②ひとしぼり
生ごみを出す前に「ぎゅっ」とひとしぼり
- ③乾燥させる
お茶がら、果物の皮などは、一晩乾燥させる

ごちそうさま



成田市環境部クリーン推進課
☎0476-20-1530